

千葉県八千代市

市内遺跡発掘調査報告書

小 板 橋 遺 跡	ℓ 地点
持 田 遺 跡	f 地点
内 野 南 遺 跡	k 地点
白 幡 前 遺 跡	i 地点
米 本 辺 田 台 遺 跡	c 地点
仲 西 遺 跡	b 地点
佐 山 貝 塚	d 地点
西 山 遺 跡	d 地点
新 田 台 遺 跡	b 地点
椿 山 遺 跡	a 地点
平 沢 遺 跡	f 地点
上 の 山 遺 跡	e 地点
勝 田 大 作 遺 跡	g 地点
保 品 南 遺 跡	d 地点
白 幡 前 遺 跡	j 地点
道 地 遺 跡	k 地点
米 本 城 跡	c 地点

令和4年度

八千代市教育委員会

例 言

- 1 本書は、八千代市教育委員会が令和3年度市内遺跡発掘調査事業として、国庫及び県費の補助を受けて実施した埋蔵文化財発掘調査の報告書である。報告書作成作業は、令和4年度事業として行った。
- 2 調査は千葉県教育委員会の指導を受け、八千代市教育委員会が直営で実施した。
- 3 令和3年度における本事業の調査体制は以下の通りである。

調査主体者	小林 伸夫	八千代市教育委員会	教育長
	加藤 博士	八千代市教育委員会	教育次長
事務担当	宮澤 久史	八千代市教育委員会文化・スポーツ課	主幹（文化財担当）
	向後 喜紀	八千代市教育委員会文化・スポーツ課	主査補
調査担当	宮澤 久史	八千代市教育委員会文化・スポーツ課	主幹（文化財担当）
	森 竜哉	八千代市教育委員会文化・スポーツ課	主任主事
	宮下 聡史	八千代市教育委員会文化・スポーツ課	主任文化財主事
- 4 整理作業は、調査時の基礎整理、資料の収集・整理を岩崎千代子、杵島由希、宇都洋子が、出土土器の拓本・実測を菊池健一、遺構・遺物のトレースを伊藤衣莉加、大友栢、遺物の写真、本文の執筆・編集を宮澤・向後・菊池が行った。

本報告書の遺物図の縮尺は、実測図が1/4、断面図及び拓影図が1/3である。
- 5 発掘調査により作成した遺構平面図・写真類・出土遺物等は全て八千代市教育委員会が保管している。

目 次

I 本書所載遺跡の立地と環境	1
II 発掘調査成果	4
① 小板橋遺跡 e 地点	4
② 持田遺跡 f 地点	5
③ 内野南遺跡 k 地点	6
④ 白幡前遺跡 i 地点	6
⑤ 米本辺田台遺跡 c 地点	6
⑥ 仲西遺跡 b 地点	6
⑦ 佐山貝塚 d 地点	11
⑧ 西山遺跡 d 地点	14

⑨ 新田台遺跡 b 地点	14
⑩ 椿山遺跡 a 地点	14
⑪ 平沢遺跡 f 地点	17
⑫ 上の山遺跡 e 地点	18
⑬ 勝田大作遺跡 g 地点	18
⑭ 保品南遺跡 d 地点	20
⑮ 白幡前遺跡 j 地点	21
⑯ 道地遺跡 k 地点	21
⑰ 米本城跡 c 地点	21

挿図目次

図 1 本書掲載遺跡	3
図 2 小板橋遺跡 ℓ 地点遺構配置図等	4
図 3 持田遺跡 f 地点遺構配置図等	5
図 4 内野南遺跡 k 地点遺構配置図等	7
図 5 白幡前遺跡 i 地点遺構配置図等	8
図 6 米本辺田台遺跡 c 地点遺構配置図等	9
図 7 仲西遺跡 b 地点遺構配置図等	10
図 8 佐山貝塚 d 地点遺構配置図等	11
図 9 佐山貝塚 d 地点出土遺物 (1)	12
図 10 佐山貝塚 d 地点出土遺物 (2)	13
図 11 西山遺跡 d 地点・新田台遺跡 b 地点遺構配置図等	15
図 12 椿山遺跡 a 地点遺構配置図等	16
図 13 平沢遺跡 f 地点遺構配置図等	17
図 14 上の山遺跡 e 地点遺構配置図等	18
図 15 勝田大作遺跡 g 地点遺構配置図等	19
図 16 保品南遺跡 d 地点遺構配置図等	20
図 17 白幡前遺跡 j 地点遺構配置図等	21
図 18 道地遺跡 k 地点遺構配置図等	22
図 19 米本城跡 c 地点遺構配置図等	23

図版目次

- 図版1 小坂橋遺跡 *l* 地点・持田遺跡 *f* 地点
図版2 内野南遺跡 *k* 地点・白幡前遺跡 *i* 地点
図版3 米本辺田台遺跡 *c* 地点・仲西遺跡 *b* 地点
図版4 佐山貝塚 *d* 地点
図版5 西山遺跡 *d* 地点・新田台遺跡 *b* 地点
図版6 椿山遺跡 *a* 地点・平沢遺跡 *f* 地点
図版7 上の山遺跡 *e* 地点・勝田大作遺跡 *g* 地点
図版8 保品南遺跡 *d* 地点・白幡前遺跡 *j* 地点
図版9 道地遺跡 *k* 地点・米本城跡 *c* 地点

I 本書所載遺跡の立地と環境

八千代市は都心から東へ30km、千葉市の市街地中心部から北へ約13km、千葉県北西部地域で印旛沼西岸に位置する。市域は房総半島の内陸部にあり、地形は平坦な下総台地とそれを樹枝状に開析する河川や谷津で構成されている。

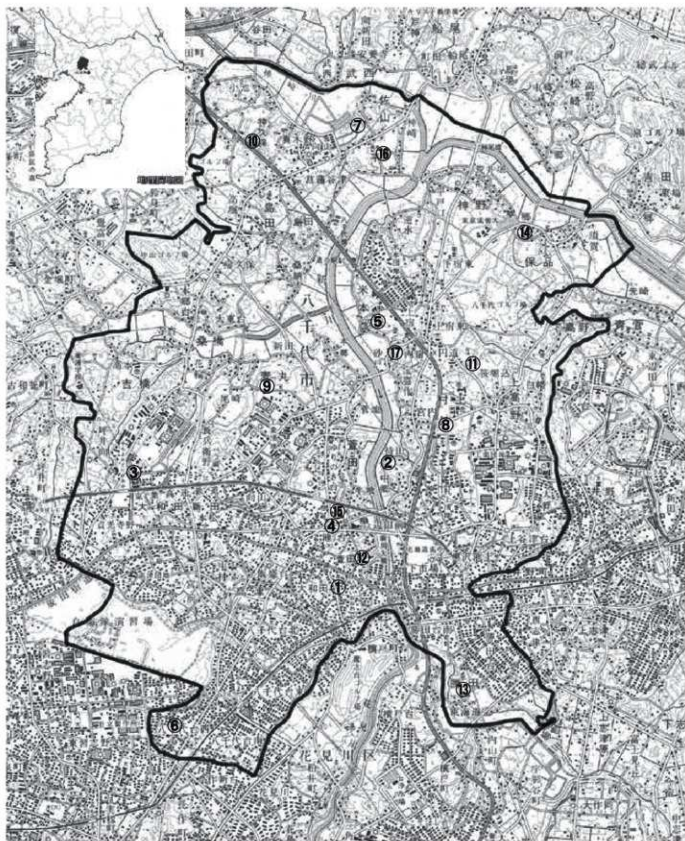
市域の下総台地は、三つの地形面で構成されている。下総上位面は大地全体に広く分布し、最も上位に位置する。下総下位面は神崎川の兩岸や新川の西岸、旧印旛沼の南岸、神崎川の南岸、桑納川の南岸、新川の西岸、高津川の南岸、勝田川の兩岸などにみられ、複数の段丘面で構成される下位の段丘面群である。

市内を流れる河川は、市域の大地を大きく大和田・睦・阿蘇の3つの区域に区分している。

以下、本書掲載の遺跡を説明する。

- ① 小板橋遺跡は市域南部、新川を東に臨む台地上に位置する。過去の調査で古墳時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ② 持田遺跡は市域中央部、新川を西に臨む台地上に位置する。過去の調査で古墳時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ③ 内野南跡遺は市域西部、桑納川南に至る花輪谷津最奥部台地縁部に位置する。過去の調査で縄文時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ④ 白幡前遺跡は市域中央部、新川から延びる谷を南に臨む台地平坦面からの緩斜面に位置する。過去の調査で縄文時代竪穴建物跡等遺が確認されている。
- ⑤ 米本辺田台遺跡は市域中央部、新川を西に臨む台地平坦面上に位置する。過去の確認調査で近世溝跡等が確認されている。
- ⑥ 仲西遺跡は市域南部、高津川南岸に至る谷津の最奥部台地平坦面上に位置する。かつて1次における確認調査が行われ、遺構は検出されていなかった為、今回調査結果が期待された。
- ⑦ 佐山貝塚は市域北部、神崎川を北に臨む台地平坦面からの緩斜面上に位置する。過去の調査で縄文時代の深鉢等が確認されている。
- ⑧ 西山遺跡は市域中央部、新川東岸に至る谷津の最奥部の台地平坦面上に位置する。過去の調査で古墳時代住居跡、奈良・平安時代住居跡等が確認されている。
- ⑨ 新田台遺跡は市域中央部、桑納川南に至る津金谷津東側の台地中央部に位置する。かつて1次における確認調査が行われ、遺構が確認されていなかった為、今回の調査結果が期待された。
- ⑩ 椿山遺跡は市域北部、神崎川から延びる谷に挟まれた舌状台地先端付近に位置する。今まで発掘調査が行われておらず、今回の調査結果が期待された。
- ⑪ 平沢遺跡は市域東部を流れる高野川の支流を北に臨む緩斜面上に位置する。過去の調査で弥生時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑫ 上の山遺跡は市域南部、新川を東に臨む台地平坦面上に位置する。過去の調査で弥生時代竪穴建物跡、古墳時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑬ 勝田大作跡遺は市域南部、勝田川を西に臨む台地上に位置する。過去の調査で古墳時代建物跡が確認されている。

- ⑭ 保品南道跡は市域北部、新川を北に臨む台地上平坦上に位置する。過去の調査で遺構は確認されていなかった為、今回の調査成果が期待された。
- ⑮ 道地道跡は市域北部、新川を西に臨む台地平坦部に位置する。過去の調査で古墳、古墳時代堅穴建物跡等が確認されている。
- ⑯ 米本城跡は市域中央部、新川を西に臨む台地上平坦面上に位置する。過去の調査で中近世土塁等が確認されている。



令和3年度市内遺跡調査地点位置図

- ①小坂橋遺跡 f 地点 ②持田遺跡 f 地点 ③内野南遺跡 k 地点 ④白幡前遺跡 i 地点 ⑤米本辺台遺跡 c 地点
 ⑥仲西遺跡 b 地点 ⑦佐山貝塚 d 地点 ⑧西山遺跡 d 地点 ⑨新田台遺跡 b 地点 ⑩轉山遺跡 a 地点 ⑪平沢遺跡 f 地点
 ⑫上の山遺跡 e 地点 ⑬勝田大作遺跡 g 地点 ⑭保品南遺跡 d 地点 ⑮白幡前遺跡 j 地点 ⑯道地遺跡 k 地点
 ⑰米本城跡 c 地点

図1 本書掲載遺跡

Ⅱ 発掘調査成果

① 小板橋遺跡 ② 地点 (図2 図版1)

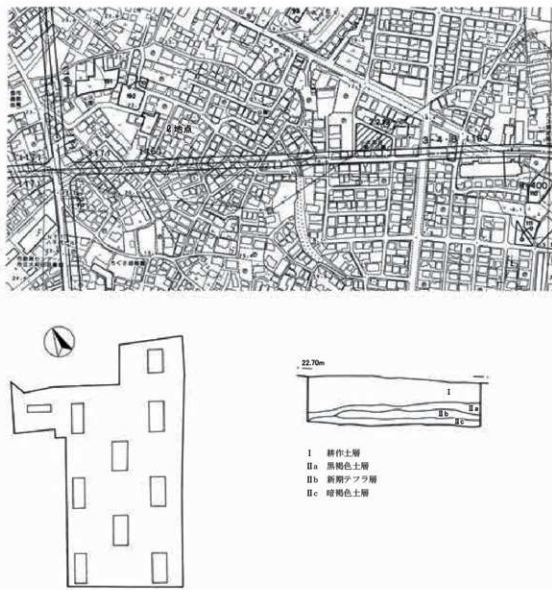


図2 小板橋遺跡 ② 地点遺構配置図等

○調査概要

【所在地】 八千代市大和田字中畑ケ184-1他 【調査原因】 集合住宅

【調査期間】 令和3年5月6日～令和3年5月11日 【調査面積】 上層55.6㎡/523.84㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【遺物】 なし

○調査所見

遺構、遺物は確認できなかった。

② 持田遺跡 f 地点 (図3 図版1)

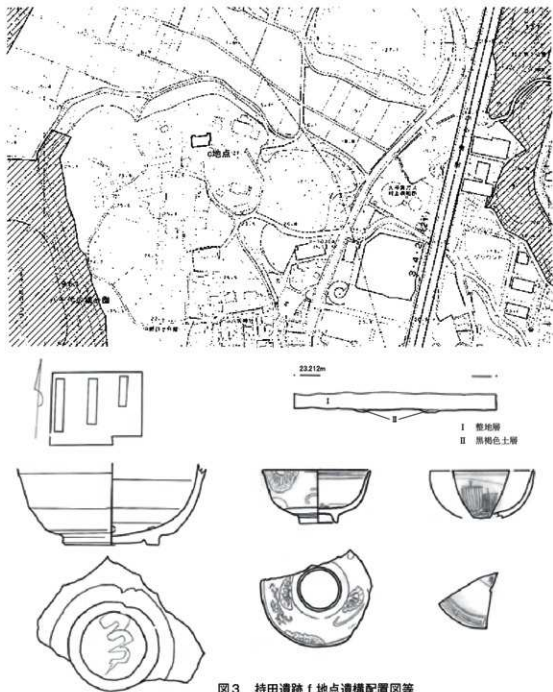


図3 持田遺跡 f 地点遺構配置図等

○調査概要

〔所在地〕 八千代市村上字持田1326-1の一部他 〔調査原因〕 個人住宅

〔調査期間〕 令和3年5月14日～令和3年5月17日 〔調査面積〕 上層23.8㎡/334.09㎡

〔調査種別〕 確認調査 〔遺構〕 なし 〔遺物〕 縄文時代土器、近世陶磁器。

○調査所見

遺構は確認できなかったが、近世陶磁器を確認した。調査区域外ではあるが調査区北方に土塁を確認。遺構確認面がハードルームであったことなどから、今回の調査地点は、戦国期～近世の館跡の一部であった可能性がある。

③ 内野南遺跡 k 地点 (図4 図版2)

○調査概要

【所在地】 八千代市吉橋字内野1063番11他 【調査原因】 集合住宅

【調査期間】 令和3年5月24日～令和3年5月28日 【調査面積】 上層64㎡/769㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 縄文時代ピット1基 【遺物】 縄文時代土器・磨製石斧、奈良・平安時代土師器。1・2は縄文土器、深鉢口縁部。3～5は縄文土器、深鉢胴部。6は縄文土器、深鉢底部片。7は縄文時代、磨製石器。8は奈良・平安時代土師器、甕口縁部片。

○調査所見

検出したピットは、90cm×80cm×深さ80cmの不整形円形ピット。遺構内からの遺物は無かったが、覆土の観察等から縄文時代のもつと判断した。

④ 白幡前遺跡 i 地点 (図5 図版2)

○調査概要

【所在地】 八千代市壹田字池ノ台2243番2他 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和3年5月24日～令和3年6月3日 【調査面積】 上層149.9㎡/1,663.57㎡

【調査種別】 確認調査

【遺構】 縄文時代陥穴1基、竪穴建物跡1棟、奈良・平安時代土坑2基、竪穴建物跡5棟

【遺物】 縄文時代土器、奈良・平安時代土師器。縄文中期、阿玉台式深鉢胴部片出土。写真のみ掲載。1・2は奈良平安時代土師器、坏形土器。底部～体部片。3は奈良平安時代土師器、高台付皿形土器。底部～体部片。4は縄文土器、深鉢胴部片。

○調査所見

検出した遺構は縄文時代、奈良・平安時代のものである。過去周辺の調査例とも一致する所見を得た。出土した遺物もそれを裏付ける。

⑤ 米本辺田台遺跡 c 地点 (図6 図版3)

○調査概要

【所在地】 八千代市米本字北ノ作2148番2他 【調査原因】 福祉施設

【調査期間】 令和3年7月5日～令和3年7月13日 【調査面積】 上層144㎡/1,441.93㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 中近世土坑13基、溝3条 【遺物】 中近世土器、陶器

○調査所見

確認した遺構は中近世のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

⑥ 仲西遺跡 b 地点 (図7 図版3)

○調査概要

【所在地】 八千代市八千代台西八丁目519番1他 【調査原因】 長屋住宅

【調査期間】 令和3年7月14日～令和3年7月21日 【調査面積】 上層104㎡/1,009.01㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【遺物】 なし

○調査所見

遺構、遺物は確認できなかった。

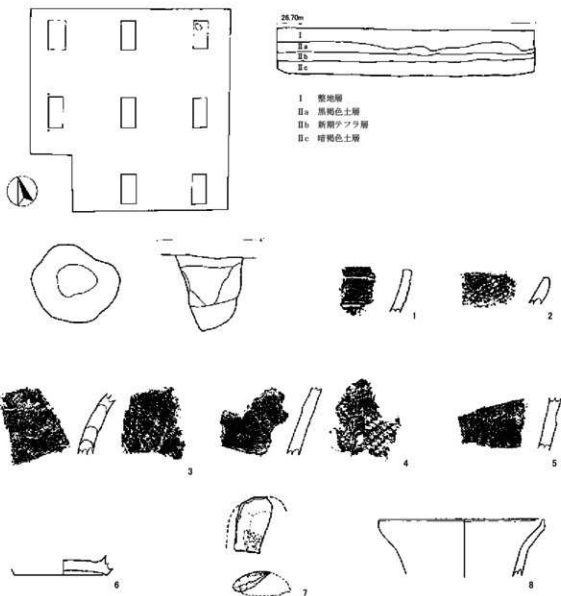


図4 内野南遺跡k地点遺構配置図等

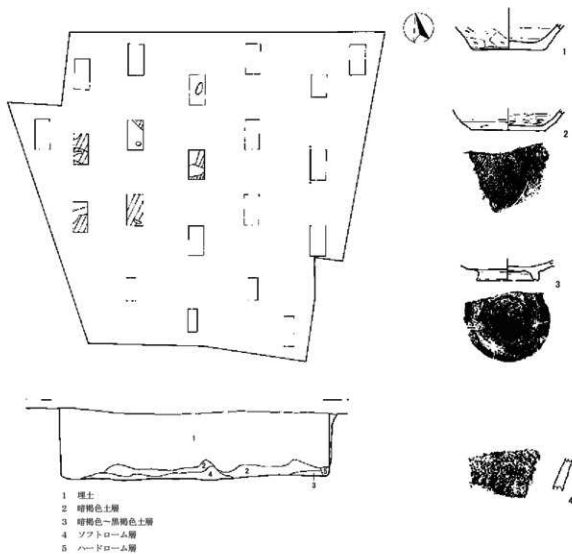
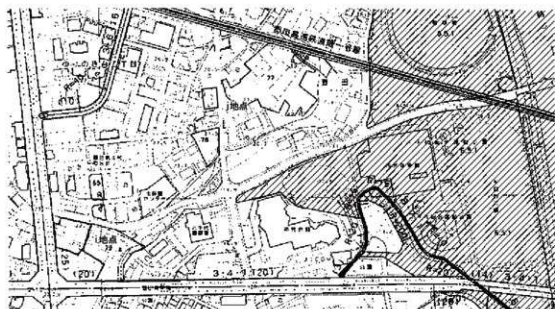


図5 白幡前遺跡 | 地点遺構配置図等

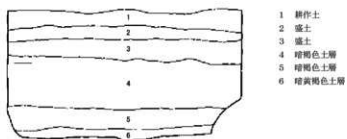
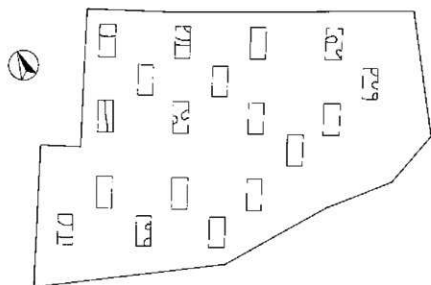
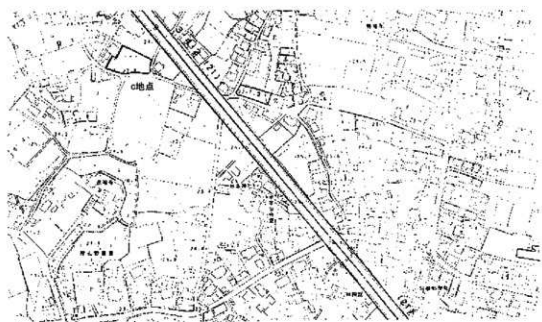
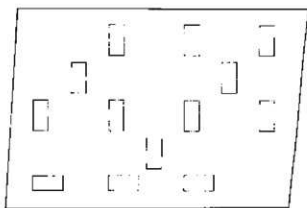
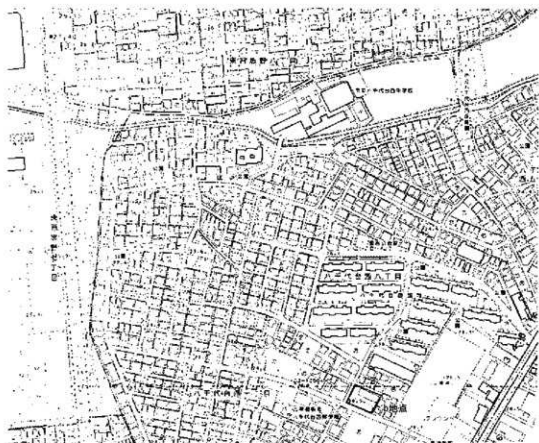


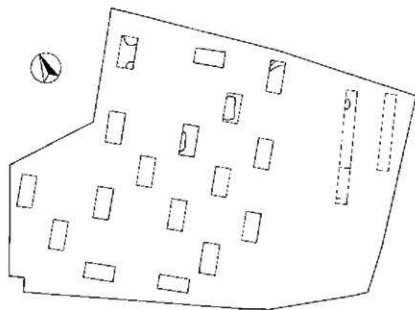
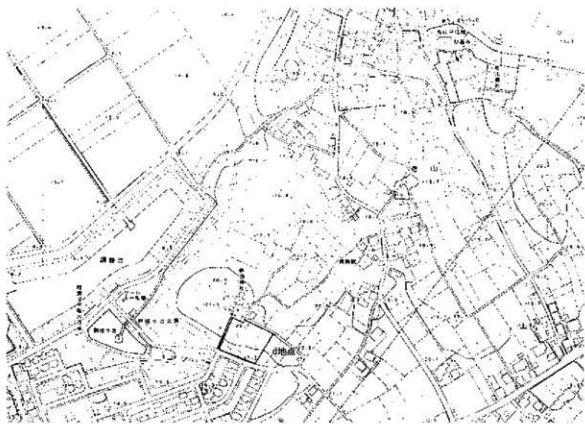
図6 米本辺田台遺跡c地点遺構配置図等



- 1a 粘土+ハードローム層
- 1b 耕作土層
- III ソフトローム層
- IV ハードローム層

図7 仲西遺跡b地点遺構配置図等

⑦ 佐山貝塚d地点 (図8・9・10 図版4)



19.40m



- I 表土層
- IIa 黒褐色土層
- IIc 暗褐色土層
- ① 溝ノク土

図8 佐山貝塚d地点遺構配置図等

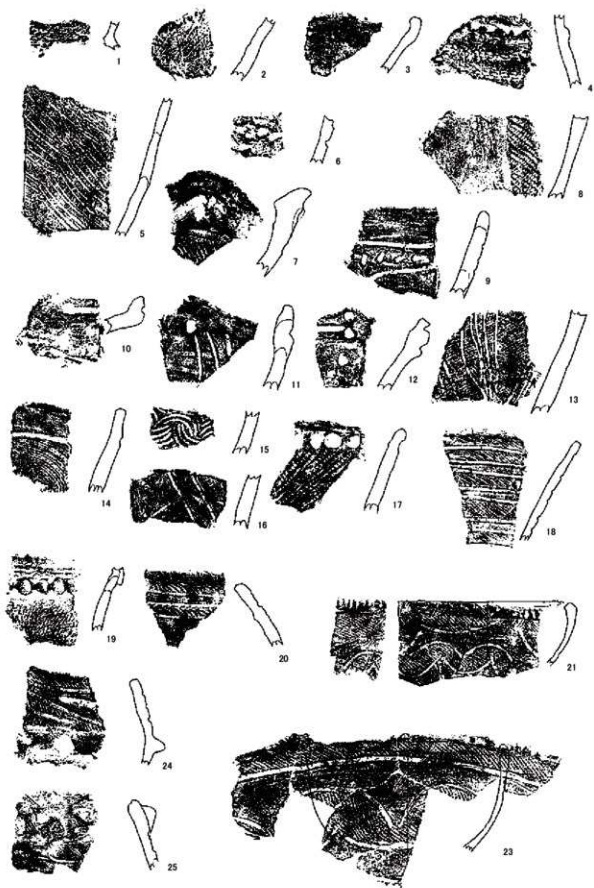


图9 佐山貝塚d地点出土遺物(1)

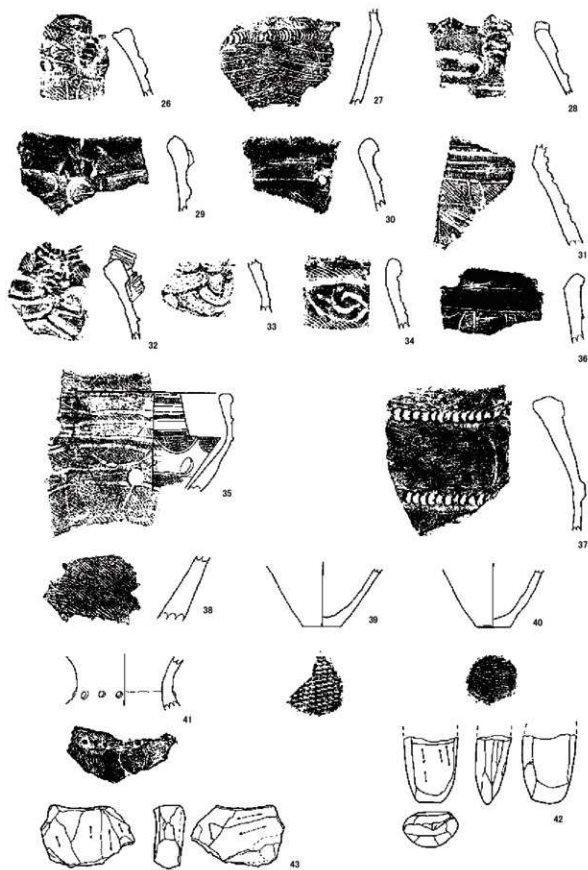


图10 佐山貝塚d地点出土遺物(2)

○調査概要

【所在地】 八千代市佐山字大山台1932番地他 【調査原因】 老人福祉施設
【調査期間】 令和3年8月12日～令和3年8月26日 【調査面積】 上層173.5㎡/1,400㎡
【調査種別】 確認調査 【遺構】 縄文時代竪穴住居跡6軒、弥生時代方形周溝墓1基
【遺物】 縄文時代土器片、磨製石斧、弥生時代壺。1～40は縄文土器。1・2は前期中葉。3・4は前期後葉。5は後晩期。6は中期、阿玉台式。7・8は中期、加曾利E式。9～11は後期、称名寺式。12～17は後期堀之内式、18～20は後期、加曾利B式。21・22は曾谷式。23～36は後期安行。37・38は後晩期、粗製土器。39・40は後晩期。41は弥生から古墳時代壺形土器。42は縄文時代、磨製石斧。43は縄文時代、石皿。

○調査所見

確認した遺構は縄文時代、弥生時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。佐山貝塚において多量の遺物・遺構は検出された最初の調査例となった。以前より後期が中心となる貝塚と認識されていたが、今回の調査においてそのことが検証される結果となった。

⑧ 西山遺跡d地点（図11 図版5）

○調査概要

【所在地】 八千代市村上字合野750番24 【調査原因】 集合住宅
【調査期間】 令和3年8月26日～令和3年8月31日 【調査面積】 上層30㎡/289.63㎡
【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【遺物】 なし

○調査所見

遺構、遺物は確認できなかった。

⑨ 新田台遺跡b地点（図11 図版5）

○調査概要

【所在地】 八千代市麦丸字新田台西1009番10他 【調査原因】 個人住宅
【調査期間】 令和3年10月4日～令和3年10月12日 【調査面積】 上層40㎡/420㎡
【調査種別】 確認調査 【遺構】 時期不明溝1条 【遺物】 弥生時代土器

○調査所見

遺構は時期不明の溝を確認した。遺物は弥生時代土器を確認した。

⑩ 椿山遺跡a地点（図12 図版6）

○調査概要

【所在地】 八千代市神久保字椿山136-1他 【調査原因】 倉庫
【調査期間】 令和3年10月14日～令和3年10月29日 【調査面積】 上層278㎡/3,100㎡
【調査種別】 確認調査
【遺構】 奈良・平安時代竪穴建物跡4軒、中・近世溝3条、地下式坑3基、土坑3基
【遺物】 奈良・平安時代土師器。中近世土器・陶磁器

○調査所見

確認した遺構は奈良・平安時代と中近世のものである。また、現状で土塁を確認していることから中近世の城館跡である可能性が高い。遺物は14世紀～16世紀にかけての中世を主体としている。令和4年度に本調査を実施しているので、今後、本報告の際に詳細は報告される予定である。

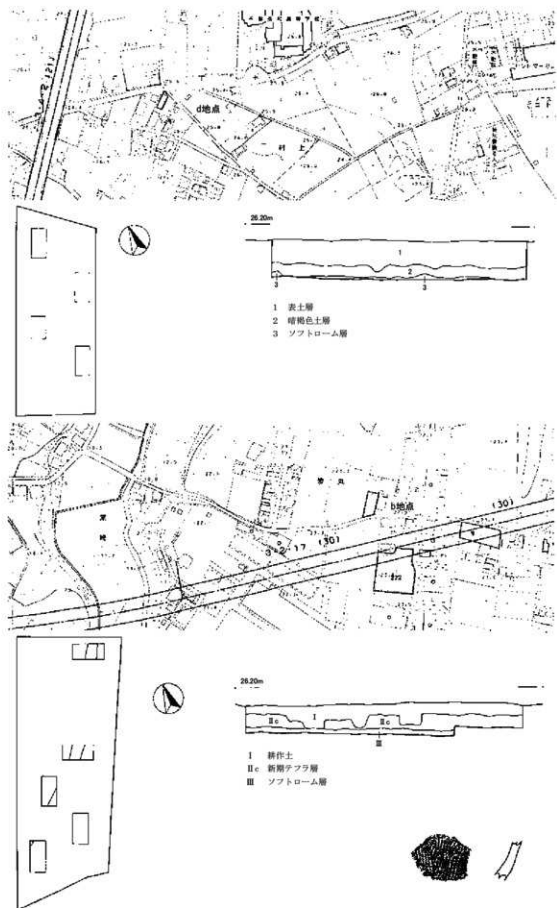
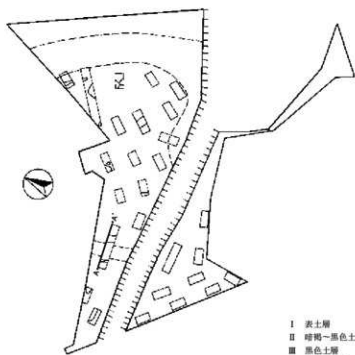
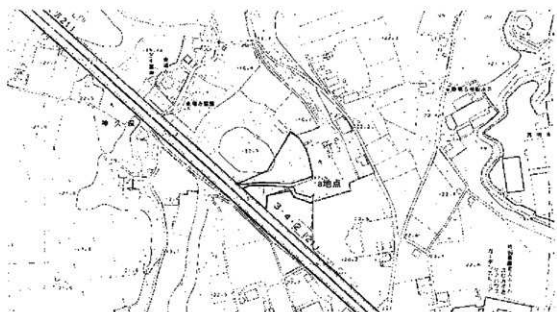


図11 西山遺跡d地点・新田台遺跡b地点遺構配置図等



- I 表土層
- II 暗褐色土層
- III 黒色土層
- IV 暗褐色土層
- V 暗褐色土層
- VI 黒褐色土層
- VII カクツン
- VIII 淡褐色土層
- IX 黒褐色土層
- X 暗褐色土層
- XI ハードローム層
- XII 淡黄褐色土層

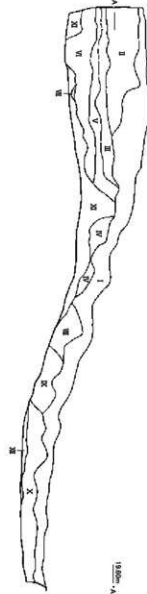


図12 樽山遺跡 a地点遺構配置図等

① 平沢遺跡 f 地点 (図13 図版6)

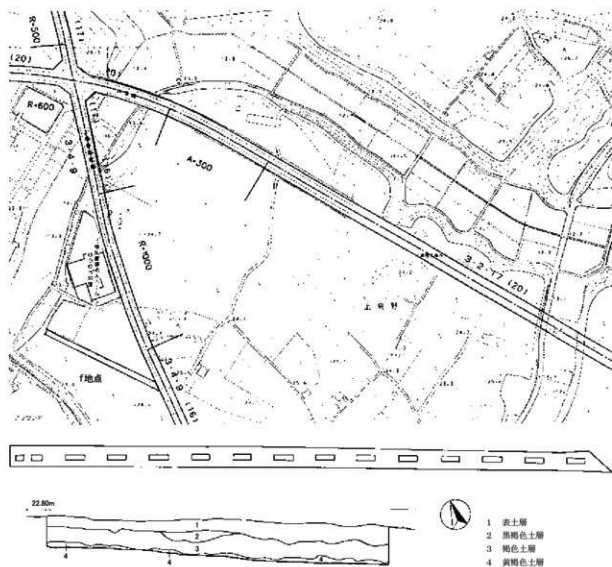


図13 平沢遺跡 f 地点遺構配置図等

○調査概要

〔所在地〕 八千代市上高野152-8, 153-1 〔調査原因〕 乳児院

〔調査期間〕 令和3年11月8日～令和3年11月15日 〔調査面積〕 上層98m²/960m²

〔調査種別〕 確認調査 〔遺構〕 なし 〔遺物〕 弥生時代土器

○調査所見

遺構は確認できなかったが、弥生時代土器を確認した。

⑫ 上の山遺跡 e 地点 (図14 図版7)

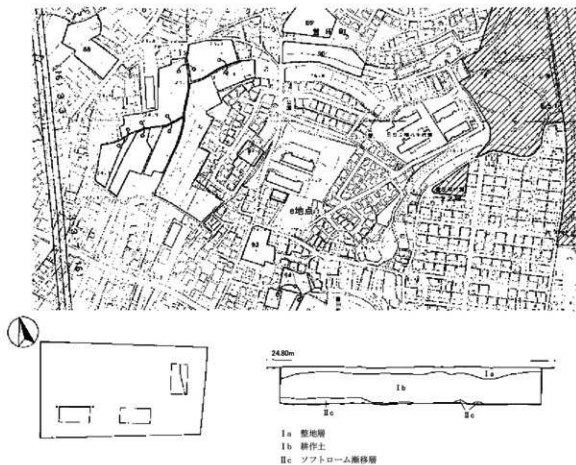


図14 上の山遺跡 e 地点遺構配置図等

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田町字上ノ山882番1 【調査原因】 個人住宅
 【調査期間】 令和3年11月16日～令和3年11月18日 【調査面積】 上層24m²/262m²
 【調査種別】 確認調査 【遺構】 時期不明溝1条 【遺物】 奈良・平安時代土師器

○調査所見

遺構は時期不明の溝を確認した。遺物は奈良・平安時代土師器を確認した。

⑬ 勝田大作遺跡 g 地点 (図15 図版7)

○調査概要

【所在地】 八千代市勝田字大作637-1, 640 【調査原因】 宅地造成
 【調査期間】 令和3年12月6日～令和3年12月23日 【調査面積】 上層340m²/3,956.64m²
 【調査種別】 確認調査 【遺構】 奈良・平安時代竪穴建物跡3棟、掘立柱建物跡1棟
 【遺物】 奈良・平安時代土師器、須恵器、中近世陶磁器

○調査所見

確認した遺構は奈良・平安時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

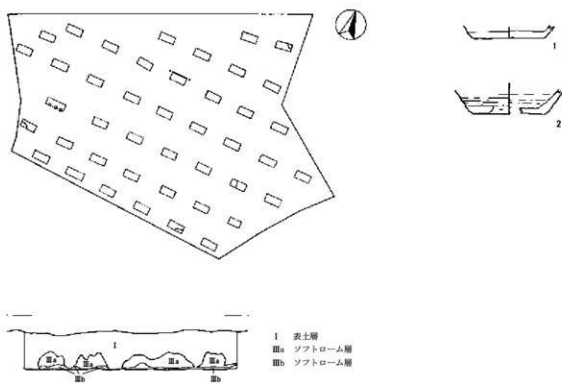
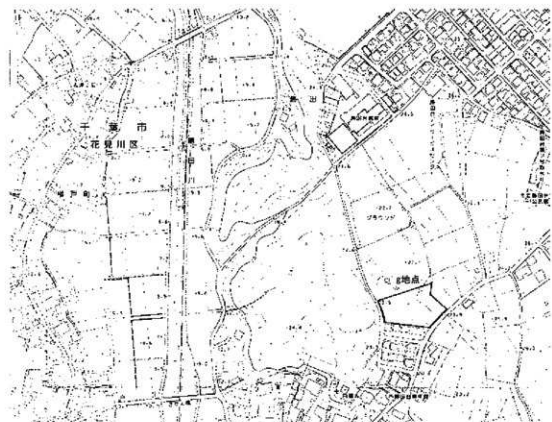


図15 勝田大作遺跡 g 地点遺構配置図等

⑭ 保品南遺跡d地点 (図16 図版8)

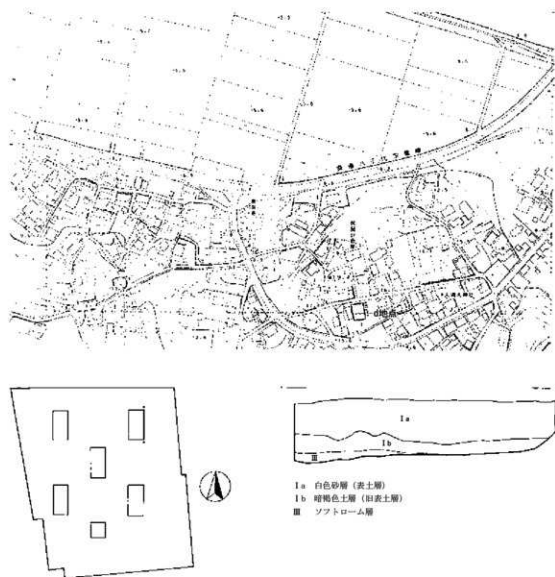


図16 保品南遺跡d地点遺構配置図等

○調査概要

【所在地】 八千代市保品字南969-2 【調査原因】 老人福祉施設

【調査期間】 令和3年12月17日～令和3年12月27日 【調査面積】 上層44m²/496.69m²

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【遺物】 古墳時代土師器、奈良・平安時代土師器

○調査所見

遺構は確認できなかったが、古墳時代前期の土師器片とわずかながら奈良・平安時代の土師器片が出土した。

⑮ 白幡前遺跡 j 地点 (図17 図版8)

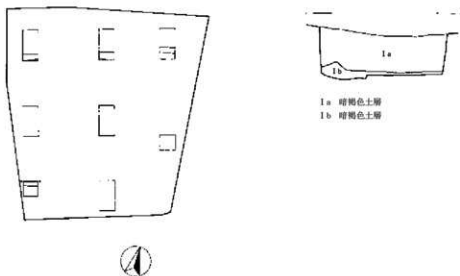


図17 白幡前遺跡 j 地点遺構配置図等

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田2143-1, 2142-3 調査地点については図5を参照のこと。

【調査原因】 集合住宅

【調査期間】 令和4年1月25日～令和4年1月31日 【調査面積】 上層56㎡/584㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 時期不明溝2条 【遺物】 なし

○調査所見

遺構は時期不明溝を確認したが、遺物は確認できなかった。

⑯ 道地遺跡 k 地点 (図18 図版9)

○調査概要

【所在地】 八千代市平戸字道地240番2ほか 【調査原因】 個人住宅

【調査期間】 令和4年3月8日～令和4年3月16日 【調査面積】 上層40㎡/400.74㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 古墳時代竪穴建物跡2棟 【遺物】 古墳時代土師器

○調査所見

確認した遺構は古墳時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

⑰ 米本城跡 c 地点 (図19 図版9)

○調査概要

【所在地】 八千代市米本字内宿南1732番の一部 【調査原因】 共同住宅

【調査期間】 令和4年3月3日～令和4年3月15日 【調査面積】 上層190.5㎡/2,048.19㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 中世掘立柱建物跡2棟, 土坑11基, 地下式坑4基, 土塁1条等

【遺物】 中世土器, 陶器

○調査所見

確認した遺構は中近世のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。令和4年度に本調査を実施している。遺構・遺物の詳細は本報告で報告される予定である。

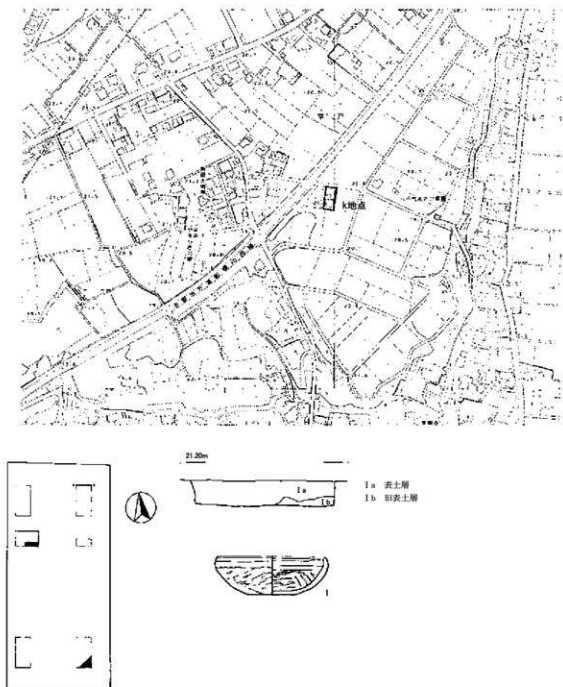


图18 道地道跡k地点遺構配置図等

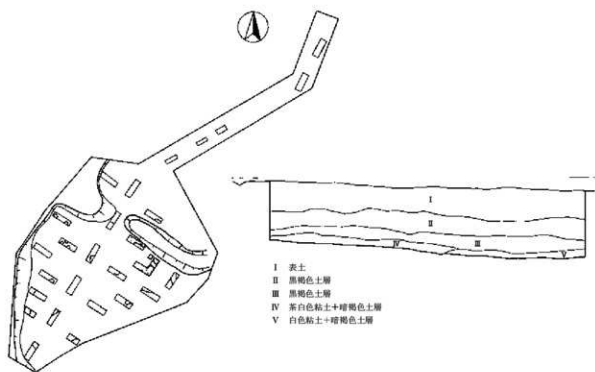
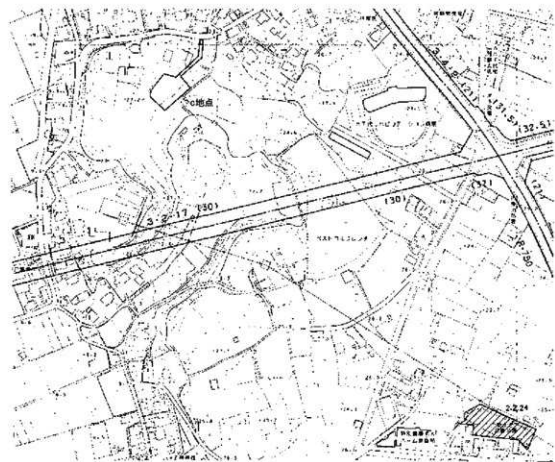


図19 米本城跡c地点遺構配置図等



小板橋遺跡 地点トレンチ完掘状況



小板橋遺跡 地点トレンチ掘削状況



小板橋遺跡 地点セクション



小板橋遺跡 地点完掘全景



持田遺跡 地点調査前



持田遺跡 地点トレンチ掘削状況



持田遺跡 地点完掘全景



持田遺跡 地点出土遺物

図版2



内野南遺跡k地点調査前



内野南遺跡k地点トレンチ掘削状況



内野南遺跡k地点遺構検出状況



内野南遺跡k地点出土遺物



白幡前遺跡i地点トレンチ掘削状況



白幡前遺跡i地点セクション



白幡前遺跡i地点遺構検出状況



白幡前遺跡i地点出土遺物



米本辺田台遺跡 c 地点トレンチ掘削状況



米本辺田台遺跡 c 地点セクション



米本辺田台遺跡 c 地点遺構検出状況



米本辺田台遺跡 c 地点完掘全景



仲西遺跡 c 地点発掘調査前



仲西遺跡 c 地点トレンチ掘削状況



仲西遺跡 c 地点完掘全景

図版 4



佐山貝塚 d 地点発掘調査前



佐山貝塚 d 地点トレンチ掘削状況



佐山貝塚 d 地点遺構検出状況



佐山貝塚 d 地点セクション



佐山貝塚 d 地点出土遺物 1



佐山貝塚 d 地点出土遺物 2



佐山貝塚 d 地点出土遺物 3



佐山貝塚 d 地点出土遺物 4



西山遺跡 d 地点発掘調査前



西山遺跡 d 地点トレンチ掘削状況



西山遺跡 d 地点セクション



西山遺跡 d 地点完掘全景



新田台遺跡 b 地点発掘調査前



新田台遺跡 b 地点トレンチ掘削状況



新田台遺跡 b 地点トレンチ完掘状況

図版6



椿山遺跡 a 地点発掘調査前



椿山遺跡 a 地点トレンチ掘削状況



椿山遺跡 a 地点セクション



椿山遺跡 a 地点遺構検出状況



平沢遺跡 f 地点発掘調査前



平沢遺跡 f 地点トレンチ掘削状況



平沢遺跡 f 地点セクション



平沢遺跡 f 地点完掘全景



上の山遺跡 e 地点発掘調査前



上の山遺跡 e 地点トレンチ掘削状況



上の山遺跡 e 地点トレンチ完掘状況



勝田大作遺跡 g 地点発掘調査前



勝田大作遺跡 g 地点トレンチ掘削状況



勝田大作遺跡 g 地点セクション



勝田大作遺跡 g 地点遺構検出状況



勝田大作遺跡 g 地点完掘全景

図版 8



保品南遺跡 d 地点発掘調査前



保品南遺跡 d 地点トレンチ掘削状況



保品南遺跡 d 地点セクション



保品南遺跡 d 地点完掘全景



白幡前遺跡 j 地点トレンチ掘削状況



白幡前遺跡 j 地点セクション



白幡前遺跡 j 地点トレンチ完掘状況



白幡前遺跡 j 地点完掘全景



道地遺跡 k 地点トレンチ掘削状況



道地遺跡 k 地点セクション



道地遺跡 k 地点遺構検出状況



道地遺跡 k 地点完掘全景



米本城跡 c 地点発掘調査前



米本城跡 c 地点トレンチ掘削状況



米本城跡 c 地点遺構検出状況



米本城跡 c 地点完掘全景

報告書抄録

ふりがな	ちばげんやちよししないいせきはつつちようさほうこくしょれい・わまねんど
書名	千葉県八千代市 市内道路発掘調査報告書 令和4年度
副書名	小板橋道跡f地点、持田道跡f地点、内野南道跡k地点、白幡前道跡i地点、米本辺台台道跡c地点、仲西道跡b地点、佐山貝塚d地点、西山道跡d地点、新田台道跡b地点、椿山道跡a地点、平沢道跡f地点、上の山道跡e地点、勝田大作道跡g地点、保品南道跡d地点、白幡前道跡j地点、道地道跡k地点、米本城跡c地点
編集者名	宮澤久史 向後善紀
編集機関	八千代市教育委員会
所在地	〒276-0045 千葉県八千代市大和田138-2 Tel047-483-1151(代表)・047-481-0304(直通)
発行年月日	西暦2023(令和5)年3月31日

ふりがな 所収道跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(m ²) 掘削/対象	調査原因
		市町村	道跡 番号					
こいばしりせき ちてん 小板橋道跡f地点	ちてん 八千代市大和田字中畑7 184-1他	12221	245	35度 71分 64秒	140度 10分 75秒	20210506～20210511	上層 55.6/523.84	集合住宅
もちだのりせき ちてん 持田道跡f地点	ちてん 八千代市村上字持田1326-1 の他	12221	200	35度 73分 26秒	140度 11分 56秒	20210514～20210517	上層 23.8/334.09	個人住宅
うちのりせき ちてん 内野南道跡k地点	ちてん 八千代市吉備字内野1063番 11他	12221	289	35度 73分 16秒	140度 07分 43秒	20210524～20210528	上層 64/769	集合住宅
しろはたのりせき ちてん 白幡前道跡i地点	ちてん 八千代市萱田字池ノ台2243 番2他	12221	185	35度 72分 45秒	140度 10分 55秒	20210524～20210603	上層 149.9/1,663.57	宅地造成
しろはたのりせき ちてん 白幡前道跡j地点	ちてん 八千代市萱田2143-1, 2142-3	12221	185	35度 72分 60秒	140度 10分 75秒	2021125～20220131	上層 56/584	集合住宅
よこへだのりせき ちてん 米本辺台台道跡c地点	ちてん 八千代市米本字北ノ作2148 番2他	12221	113	35度 75分 05秒	140度 11分 50秒	20210705～20210713	上層 144/1,441.93	福祉施設
なかにのりせき ちてん 仲西道跡b地点	ちてん 八千代市西八丁西八丁目 519番1他	12221	248	35度 69分 76秒	140度 08分 10秒	20210714～20210721	上層 104/1,009.01	長屋住宅
さやまのりせき ちてん 佐山貝塚d地点	ちてん 八千代市山字大山台1932 番地他	12221	12	35度 77分 48秒	140度 10分 91秒	20210812～20210826	上層 173.5/1,400	老人福祉 施設
にしやまのりせき ちてん 西山道跡d地点	ちてん 八千代市村上字合野750番24	12221	196	35度 73分 76秒	140度 12分 26秒	20210826～20210831	上層 30/289.63	集合住宅
しんたのりせき ちてん 新田台道跡b地点	ちてん 八千代市妻丸字新田台西 1009番10他	12221	146	35度 74分 18秒	140度 09分 66秒	20211004～20211012	上層 40/420	個人住宅
つばきのりせき ちてん 椿山道跡a地点	ちてん 八千代市神久保字椿山136-1 他	12221	9	35度 77分 18秒	140度 09分 45秒	20211014～20211029	上層 278.3/1,100	倉庫
ひらたのりせき ちてん 平沢道跡f地点	ちてん 八千代市上野152-8, 153-1	12221	217	35度 74分 42秒	140度 12分 77秒	20211108～20211115	上層 98/960	孔児院
うへやまのりせき ちてん 上の山道跡e地点	ちてん 八千代市萱田町字上ノ山882 番1	12221	243	35度 71分 94秒	140度 10分 90秒	20211116～20211118	上層 24/262	個人住宅
かつらぎのりせき ちてん 勝田大作道跡g地点	ちてん 八千代市勝田大作637-1, 640	12221	254	35度 70分 29秒	140度 12分 59秒	20211206～20211223	上層 340/3,956.64	宅地造成
ほろひのりせき ちてん 保品南道跡d地点	ちてん 八千代市保品字南969-2	12221	84	35度 76分 08秒	140度 13分 99秒	20211217～20211227	上層 44/496.69	老人福祉 施設
どうろのりせき ちてん 道地道跡k地点	ちてん 八千代市平戸字道地240番2 ほか	12221	18	35度 77分 22秒	140度 11分 35秒	20220308～20220316	上層 40/400.74	個人住宅
よこへだのりせき ちてん 米本城跡c地点	ちてん 八千代市米本字内宿南1732 番の一部	12221	117	35度 74分 12秒	140度 11分 62秒	20220303～20220315	上層 190.5/2,048.19	共同住宅

遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
小板橋遺跡 f 地点	集落跡	古墳	なし	なし	
持田遺跡 f 地点	集落跡	縄文 古墳 奈良・平安	なし	奈良平安時代土師器 中近世陶磁器	
内野南遺跡 k 地点	包蔵地 集落跡	縄文 奈良・平安	縄文時代ピット1基	縄文時代土器片、磨製石芥等	
白幡前遺跡 i 地点	包蔵地 集落跡	旧石器 弥生 古墳 奈良・平安	縄文時代陥穴1基、竪穴建物跡1棟 奈良・平安時代土坑2基、竪穴建物跡5棟	縄文時代土器、石皿 奈良・平安時代土師器、須恵器	
白幡前遺跡 j 地点	包蔵地 集落跡	旧石器 弥生 古墳 奈良・平安	時期不明溝2条	なし	
米本辺田台遺跡 c 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	中近世土坑13基、溝3条	中近世土器、陶器	
仲西遺跡 b 地点	包蔵地	奈良・平安	なし	なし	
佐山貝塚 d 地点	集落跡 貝塚	縄文 弥生 古墳	縄文時代竪穴住居跡6軒 弥生時代方形周溝墓1基	縄文時代土器片、磨製石芥、 弥生時代壺	
西山遺跡 d 地点	集落跡	古墳 奈良・平安	なし	なし	
新田台遺跡 b 地点	包蔵地	縄文 弥生 奈良・平安	時期不明溝1条	弥生時代土器 奈良・平安時代土師器	
椿山遺跡 a 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	奈良・平安時代竪穴建物跡4軒 中・近世溝3条、地下式坑3基、土坑3基	奈良・平安時代土師器 中近世土器、陶磁器	
平沢遺跡 f 地点	包蔵地 集落跡	旧石器 縄文 弥生 奈良・平安	なし	弥生時代土器	
上の山遺跡 e 地点	集落跡	弥生 古墳 奈良・平安	時期不明溝1条	奈良・平安時代土師器	
勝田大作遺跡 g 地点	集落跡	縄文 古墳 奈良・平安	奈良・平安時代竪穴建物跡3棟、 掘立柱建物跡1棟	奈良・平安時代土師器、須恵器、 中近世陶磁器	
保品南遺跡 d 地点	包蔵地	弥生 奈良・平安	なし	古墳時代土師器	
道地遺跡 k 地点	集落跡	縄文 弥生 古墳	古墳時代竪穴建物跡2棟	古墳時代土師器	
米本城跡 c 地点	城館跡	弥生 奈良・平安 中近世	中世掘立柱建物跡2棟、土坑11基、 地下式坑4基、土塁1条等	中世土器、陶器	

要 約	1 小坂橋遺跡 i 地点	遺構・遺物の検出はなかった。
	2 持田遺跡 f 地点	遺構検出はなかった。遺物は奈良・平安時代土師器、中近世陶磁器が出土した。
	3 内野南遺跡 k 地点	縄文時代ピット 1 基が検出された。遺物は縄文時代土器片、磨製石斧等が出土した。
	4 白幡前遺跡 i 地点	縄文時代陥穴 1 基、竪穴建物跡 1 棟、奈良・平安時代土坑 2 基、竪穴建物跡 5 棟が検出された。遺物は縄文時代土器、石皿、奈良・平安時代土師器、須恵器が出土した。
	5 白幡前遺跡 j 地点	時期不明溝 2 条が検出された。遺物の出土はなかった。
	6 米本辺田台遺跡 c 地点	中近世土坑 13 基、溝 3 条が検出された。遺物は中近世土器、陶器が出土した。
	7 仲西遺跡 b 地点	遺構・遺物の検出はなかった。
	8 佐山貝塚 d 地点	縄文時代竪穴住居跡 6 軒、弥生時代方形周溝墓 1 基が検出された。遺物は縄文時代土器片、磨製石斧、弥生時代壺が出土した。
	9 西山遺跡 d 地点	遺構・遺物の検出はなかった。
	10 新田台遺跡 b 地点	時期不明溝 1 条が検出された。遺物は弥生時代土器、奈良・平安時代土師器が出土した。
	11 柳山遺跡 a 地点	奈良・平安時代竪穴建物跡 4 軒、中・近世溝 3 条、地下式坑 3 基、土坑 3 基が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器、中近世土器、陶磁器が出土した。
	12 平沢遺跡 i 地点	遺構検出はなかった。遺物は弥生時代土器が出土した。
	13 上の山遺跡 e 地点	時期不明溝 1 条が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器が出土した。
	14 勝田大作遺跡 g 地点	奈良・平安時代竪穴建物跡 3 棟、掘立柱建物跡 1 棟が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器、須恵器、中近世陶磁器が出土した。
	15 保品南遺跡 d 地点	遺構検出はなかった。遺物は古墳時代土師器が出土した。
	16 道地遺跡 k 地点	古墳時代竪穴建物跡 2 棟が検出された。遺物は古墳時代土師器が出土した。
	17 米本城跡 c 地点	中世掘立柱建物跡 2 棟、土坑 11 基、地下式坑 4 基、土罫 1 条等が検出された。遺物は中世土器、陶器が出土した。

千葉県八千代市

市内遺跡発掘調査報告書 令和 4 年度

令和 5 年 3 月 31 日発行

発 行 八千代市教育委員会 文化・スポーツ課
千葉県八千代市大和田 138-2
TEL 047-481-0304

印 刷 金子印刷企画
千葉県八千代市萱田 410-1